

大高スクールポリシー

「育成を目指す資質・能力に関する方針」（グラデュエーションポリシー）

◆大高で育てます

授業・部活動・特別活動を通じて、また、地域等と連携した多彩な活動等に積極的に取り組み、課題解決に向け探究するとともに、仲間と協働し活動を行い、これからの社会を生き抜くために必要な3つの能力を身につけます。（①課題発見能力・②課題解決能力・③自己表現能力）

（1）主体的に目標を掲げ、それに向かって努力、挑戦

（「主体的に学ぶ力」・「基礎的・基本的な学力」・「様々なことに挑戦する力」）

（2）仲間と協働しながら自己を磨くことができる感性の育成

（「他者と協働する力」・「思いやる心」・「コミュニケーション能力」・「傾聴力」）

（3）地域の特性を認識し、思考力・判断力を有し活躍できる人材ならびに教育に携わる指導者の育成（「参画する力」・「議論する力」・「考える力」「分析する力」・「提案する力」）

令和6年度から教員養成基礎コースを設置し、地域に根ざした教育の推進に取り組みます。

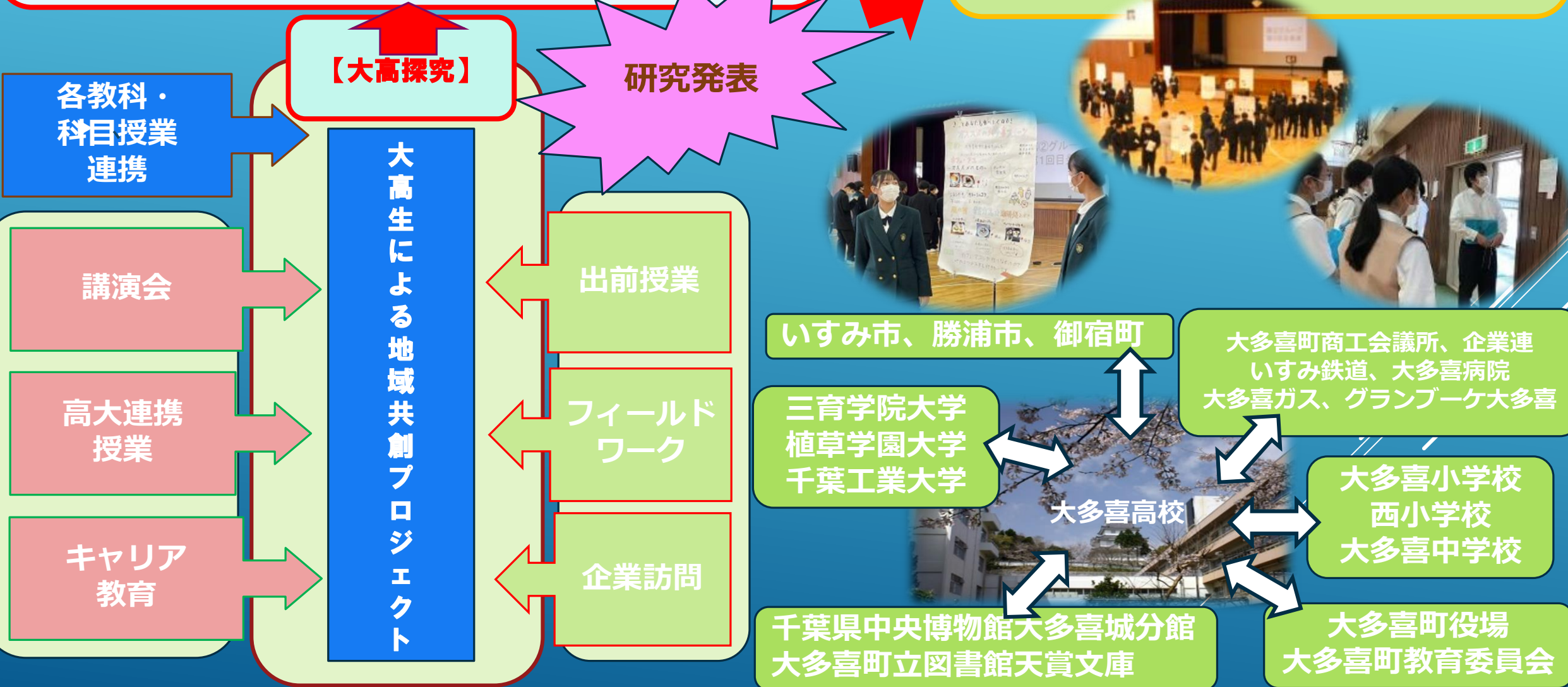
★教員基礎コースの設置（令和6年度）

学校設定教科・科目を設け、体験を重視した学習や外部講師による講座の実施、近隣小・中・特別支援学校との連携教育体験実習、教員養成系大学や教育機関等との連携による出前講座や特別講座等の実施をととして、教員としての職業意識の醸成や基礎を学びます。

【育成する力】

- ① 課題発見能力（計画力・創造力）
- ② 課題解決能力（柔軟性・状況把握力）
- ③ 自己表現能力（主体性・実行力）

- 新たな時代を地域から支える人材の育成（人づくり）
- 地域創生（地域づくり）



教員基礎コースについて（令和6年度）

- ①令和4年度 教育関係職希望講座の開設
- ②令和5年度 教育課程への位置づけ
（1単位の履修と修得）
- ③令和6年度 教員基礎コースの設置



町教育長や保育所の先生を講師に招き、お話をいただきました。



大学の先生から、道徳教育や特別支援教育などについて学びました。



自分の母校の小中学校、保育所に体験実習に行きます。



大高スクールポリシー

「教育課程の編成及び実施に関する方針」（カリキュラムポリシー）

◆大高で取り組みます

- (1) 幅広い知識と教養を身につけ、豊かな心と健やかな身体を養い、生徒の個性や資質・能力に応じた**多様な進路を実現するため**に、個々に応じた**習熟度別授業**や選択科目などを編成します。
- (2) **地域連携大高コンソーシアム**を活用し、**地域一丸となった取り組み**を、地域探究活動をはじめ、各教科・科目内にも導入し、生徒自ら学び、発信する能力を地域とともに育成する教育を取り入れます。
- (3) 地域のニーズを踏まえた、指導者（保育・幼稚園・小学校・中学校・高等学校・特別支援）の育成を地域と連携し取り組みます。

少人数授業・習熟度授業の実施

国語：現代の国語、言語文化

1クラスを2展開

数学：数学Ⅰ 2クラスを3展開

英語：E C I 2クラスを3展開



英語 4 技能への対応

A L T 2 名による指導

パフォーマンスタイムの実施

I C T 教育の充実

タブレット端末の配付

大高スクールポリシー

「入学者の受入れに関する方針」（アドミッションポリシー）

◆大高が待っています～入学してほしい皆さんとは～

- (1) **授業・部活動・特別活動**や**地域等と連携した様々な活動**に、積極的に取り組もうとする生徒。
- (2) 何事に対しても**誠実さ**をもって**真摯に取り組む**生徒。
- (3) 常に**向上心**を持ち、他に対して**思いやりを大切に**するという精神を培おうとする生徒。

